慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート

利益相反マネジメントのための自己申告書

年　　　月　　　日

慶應義塾大学グローバルリサーチインスティテュート運営会議　御中

本申告書は、私の利益相反状況を確認するためのみに利用することを条件に提出いたします。

利益相反に関する状況は下記のとおりであることに間違いありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 申告者氏名 |  |
| 申告者教職員番号 |  |
| 申告者所属・職名 | 本務先を有する場合（　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |

　　※PDF提出可

＜記入上の注意＞

(1)～(7)につき、本申告書提出時の状況をご申告下さい。必要に応じて行数を増やし記入して下さい。なお、該当事項のない項目は空欄で構いませんが、記名のうえ必ずご提出ください。

記

（1） 企業・団体における活動（診療活動を除く全て）：

私的な団体、会社法人などの役員など、重要な使用人等に就いている場合。多寡に関わらず経常的収入の有無もご記入ください。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 企業・団体名 | 役割（役員・顧問等） | 活動時間 | 収入・報酬の有無 |
| 1 |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |

（2）兼業活動：

上記（1)以外の兼業活動で毎月経常的な収入・報酬を得ている場合。臨時の当直などは含みません。なお、兼業活動については別途規程に基づき適切な承認手続き等を取るようにしてください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 団体名 | 職名 | 活動時間　曜日・勤務時間帯等 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

（3） 公的活動：

公的な団体、省庁などの委員・役員に就いている場合。多寡に関わらず経常的収入の有無もご記入ください。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| No. | 機関・団体名 | 役割（役員・顧問等） | 活動内容 | 活動時間 | 報酬の有無 |
| 1 |  |  |  |  |  |
| 2 |  |  |  |  |  |

（4） エクイティ等の保有：　エクイティ等の有無（会社・団体名などを記載してください）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| No. | 企業名 | 保有しているエクイティの種類※種類株式発行会社においては、保有、または新株予約権の行使により引受ることになる株式の種類も記入して下さい。 | 株式数・持分割合 |
| 1 |  |  |  |
| 2 |  |  |  |

（5） 特許権等に基づく収入：　特許権等に基づく収入を得ている場合。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| No. | 内容 | 特許番号 |
| 1 |  |  |
| 2 |  |  |

（6）給与の資金源**（経常費を資金源とする場合は記入不要）**

ご自身の給与が以下のうちいずれの資金から支出されている場合は、ご回答下さい。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  受託研究 | （出資企業名等： |  | ） |
|  |  |  |
|  |  指定寄付 | （出資企業名等： |  | ） |
|  |  |  |
|  |  公的資金 | （出資機関・プロジェクト名等： |  | ） |
|  |  |  |
|  |  その他 | （出資者名称等： |  | ） |

（7） その他：

上記のほか義塾外の団体等から何らかの便益を供与されている場合、もしくは供与が想定される場合等、ご自身の判断で利益相反状態にあると思われる事項についても任意にお書きください

（(1)～(6)のいずれに属するか不明の場合はすべて(7)にご記入ください）。

|  |
| --- |
|  |

以上

役員など： 取締役、執行役、監査役、会計参与、会計監査人、業務を執行する社員、理事、監事等

重要な使用人等： 社長、副社長、支配人、執行役員、支店長、顧問、アドバイザー等

エクイティ等： 公開・未公開を問わず株式・出資金・新株予約権・新株予約権付社債・持分会社の持分、受益権等、法人格を有さない営利目的団体について持分等

特許権等： 特許権、実用新案権、意匠権、育成者権、回路設置利用権、プログラムの著作権等